

3 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は831万4千人で、前年に比べて5万2千人減少した。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が518万1千人(全体の62.3%)と約6割を占め、次いで、300～999人規模が122万人(同14.7%)、100～299人規模が66万2千人(同8.0%)などとなっている。（第3表）

**第3表 企業規模別（民営企業）労働組合員数
（単位労働組合）**

企業規模	労働組合員数			
		対前年差	対前年比	構成比
	千人	千人	%	%
計	8,314	-52	-0.6	100.0
1,000人以上	5,181	18	0.3	62.3
300～999人	1,220	-15	-1.2	14.7
100～299人	662	-13	-2.0	8.0
30～99人	220	-6	-2.5	2.6
29人以下	33	-1	-4.2	0.4
その他	997	-34	-3.3	12.0

注：「その他」には、複数企業の労働者で組織されている労働組合及び規模不明の労働組合の労働組合員数が含まれる。